



国際ロータリー第2610地区 南砺ロータリークラブ
クラブ会報

なんと

NO. 2096



URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/金沢信用金庫福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ふくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

撮影
写真同好会
荒井
進会員



《ボロブドゥール寺院》

インドネシアの世界遺産(その2)

第2156回例会 平成23年12月13日(火)曇

◆点鐘 12:30 司会 税光信作 SAA

◆ソング「奉仕の理想」

◆会長の時間 松井洋司会長

私達ロータリー会員は、いくつかの義務を課せられています。会費の納入、「ロータリーの友」の購読(買うだけでなく「読む」も重要な義務となります)、そして「出席」です。

出席に関して極く基本を再確認したいと思います。

- 年度の各半期間において、メイクを含め、出席率50%
- 年度の各半期間において、ホームクラブの出席率30%
- 例会時間の60%は在席する事
- 連続4回の例会欠席をしない事

お示した数字は、会員資格を維持する為の緩和規定です。もちろん基本は、ホームクラブ100%出席が理想です。「出席」は新しい会員を募る時には、必ずやハードルとなる義務です。しかし「出席」こそがロータリーの基本であり、活動を支えるものです。お互いが切磋琢磨し、自己研鑽に励む貴重な場ととらえるべきだと思います。

限りない出席率100%をめざすことは、日常の業務の安定、健康の維持を確かなものとする事にも通じます。

話題は変わりますが、2011年の世相を一字で表す「今年の漢字」が決まりました。「絆」です。東日本大震災、紀伊半島豪雨などの大規模災害での家族や仲間、人間同士の絆の大切さをあらためて知ったことや「なでしこジャパン」のチームワークの素晴らしさが理由か、2位以下は「災、震、波、助、復、協、支、命、力」となるそうです。

◆臨時総会

会長ノミニーに細川誠三会員を満場一致で承認



●細川会員あいさつ

現在の良好な南砺ロータリークラブを維持発展するように努めたいので、会員各位の御指導、御支援をよろしくお願いします。

◆出席報告 古瀬喜八郎委員長

会員数	12月13日出席率	11月29日の修正
51	74.50% (欠12)	90.20% (欠5メーク4)

メーキャップ: 荒井進君、石崎博之君、澤田喜朗君、松本敏博君

◆中田修会長エレクト あいさつ及び理事役員の発表

私も任期が近づき、だんだん緊張して参りました。2012~2013年は節目の年度でもあり、行事も多くなりますので、皆様の御協力よろしくお願いします。

●理事役員の発表

副会長 桶谷篤生 幹事 渡邊秀一 会計 古軸裕一 理事(国際) 木勢博文 理事(職業) 井沢正生 理事(社会) 牧千収 理事(新世代) 船藤幸生 理事 岡部一輝 理事 南部 勉

◆幹事報告 吉田 勉幹事

- ①わらび学園より園便り受領
- ②タイ水害義捐金 一人当たり500円を送金
- ③国連のソマリア援助について
申込用紙は事務局にあります。

◆委員会報告

- 親睦活動 木村伊徳委員長
12月20日 イオックスクルムにてクリスマス家族例会を開催します。
18:00例会 終了後クリスマス家族会で99名参加予定です。
楽しい集いにしたいと思います。
- 1月10日 みや川において新年懇親会を開催します。
17:30理事会 18:00より例会、続いて懇親会を行います。
当日は米田社中の特別出演がありますので乞う御期待。
- ニコボックス 丹羽 武委員長
先月末まで54万円程集まっていますが、今は少し良くないのでクリスマス会はよろしくお願いします。

◆ニコニコBOX

丹羽 武委員長

山田英君 前は添乗で欠席しました。来年5月22日オープンスカイツリーの団体入場券が6ヶ月前より予約を開始しています。大変混んでいます。
河合君 年の瀬、家庭の報恩講勤めで忙しくしております。
東君 会議と重複し、欠席が続き気がねしながら出席しています。
松本君 今年一年の目標設定クリアできませんでした。リセットし再チャレンジです。
高野君 今日卓話担当です。ブータンの話をさせていただきます。
松井君 年次大会を迎えられる事、喜びたいと思います。会長ノミニー細川様、よろしくお願いします。
上坂君 遅刻して申し訳ありません。その上早退いたします。
木勢君 早退します。

本日のプログラム 12月20日(火) 第2157回
クリスマス家族会 IOXクルム 18時例会
後、家族会 親睦活動委員会担当

次回の予定 1月10日(火) 第2158回
新年懇親会 みや川 18時例会、後 懇親会
親睦活動委員会担当



王様の来日で話題になっているブータン王国とはどんな国なのでしょう。

ヒマラヤの秘境の国ブータンは、日本の九州ぐらいの面積を持ち、人口は70万人ぐらい。北緯27度前後の緯度で東経89度～91度まで。標高1200m未満の地は亜熱帯気候が存在し高くなるとモンスーン気候、3000m超えるとツンドラ気候で極寒の所もあります。

私が訪れたのは、2010年の1月でした。唯一の飛行場のある町パロは、標高2200m位の場所です。この高さですからさぞ寒かろうと思いましたが、意外と暖かくさわやかな感じに驚きました。やはり、緯度が低いことが影響しているのだと思います。ちなみに富山空港ほどの空港です。

ブータンに一般人が入国するのはブータンの旅行代理店への申し込みが唯一です。国の管理により旅行会社が決められており料金も国が決めています。入国者を国が管理し入国人数も制限しているのです。またこの旅行者の外貨獲得がこの国の財源でもあります。

町は山に囲まれて、丁度、五箇山村の集落のような雰囲気です。飛行場は川の扇状地で、富山空港と全く同じです。川沿いに町が広がっていて、郊外は水田で山の斜面にだんだん畑が連なっています。日本の農村の原点を見るようです。国民の9割が農民だそうですが、日本と同じく兼業の人も多いようです。

最近車も増え町の中では、駐車場の確保が大変のようで、農地が宅地化され、山は開墾されて農地になっているようです。自然の環境保全には特に力を入れて規制を引き、建築の際の伐採も許可が必要です。

高い山々（ガンガー プンスム。7461m）と川に挟まれた少しの平地に民が集中して暮らす様子は、日本の姿と非常に似ているなあと感嘆します。ゆえに産業と呼べるような大きな工場や建物は見当たりません。山の中に在るらしい伝統文化にもとづいた民家や町並み、そして衣装。国家により厳しく統制されているのです。民族衣装、男は「ゴ」女性は「キラ」と呼ばれるものを着用。これは20数年前からの伝統なのです。戦時下にあったネパール人と見分けをするために再び着用と為ったそうです。それまでは普通の国のようにTシャツ、Gパン姿でした。今でもそんな姿の若者を見かけましたが一般人は強制ではないようです。建築の様式はほとんど同じデザインで、窓の形と屋根の形に特徴があります。チベット仏教に基づく形だと思えます。

世界で唯一、チベット仏教を国教とする国で、8割の人がチベット系民族で、約2割がネパール系民族です。インドと中国に挟まれた小国で未だに国境線が確定していない所もあります。国防はインドが管理していて中国との境界を守っています。英領インドの支配下にあった時代があり、今においてもインドとのつながりが深く協力関係にあります。

Drug yul ドク・ユル（竜の国）と国民は呼ぶ

ブータンはサンスクリット語で「高地」を意味する。インドから見て高い所に位置していることによる。首都ティンプ。

GNH gross national happiness 国民総幸福度

国民総幸福量は国民総生産量よりも重要である。

1976年、当時21歳の4代国王 ジグミ・シンゲ・ワンチュクの言葉。国家目標の指針である

- 1・健全な経済発展と開発
- 2・環境の保全と持続的な利用
- 3・文化の保護と振興
- 4・いい統治

これら四本の基本指針を理想、理念として考え、国家のあらゆる方針を再度考察しようというものである。幸福と満足は相反する

現5代国王 2006年 ジグミ・ケサル・ナムゲル・ワンチュク

- ①農業人口は7～8割 残りは公務員、お坊さん達です
- ②農業以外の主な産業は水力発電、観光、松茸、果物などです。ダマール人は松茸の臭いが嫌いで、日本に輸出していません。電気はインドへ売っています。



(今回の会報担当 宮川 功)